

～ごあいさつ～



後13年後に迫った2030年問題「人口の三分の一が高齢者」は何を意味するのか？2020年の東京オリンピックが終わるとどのような時代がやってくるのか？市場が縮小し供給過剰により競争が激しくなった時、労働人口の減少により生産縮小を余儀なくされた時、中小企業が直面する経営課題はどのくらい深刻なのか？

「激流を乗り越えるイノベーション経営」をメインテーマとし、神奈川同友会会員の株式会社湯佐和代表取締役 湯澤剛

様に「経営者の覚悟」をテーマに報告いただきます。

湯澤社長の激動の人生、究極の事業承継…年商20億円の倍である40億の借金と債務超過25億円。崖っぷちで実行された「一点突破水平展開」「やらないことを決める」「社員と向き合う」で順調に推移したのも束の間、本当の地獄ともいえる事態に見舞われ、一時は会社の売却まで決意されます。

しかし「何のために経営をしているのか？」の問い掛けから新たな経営の目的を見出され見事に激流を乗り越えられます。「激流の時代を乗り越える」ヒントを一緒に学びましょう！

実行委員長 北野 裕子

《 支部長・ブロック長メッセージ 》



それぞれのテーマで全国のエキスパートから報告頂ける年1回の研究集会です。ご参加いただきますようお願いいたします。

大津支部長
濱本 博樹



今年の経営研究集会は何かが違う！激流の時代を乗り越える参考にしてください。厳選した報告者をお待ちしております。

湖南支部長
中野 光一



同友会ならではの有意義な一日です。知り合い、学びあい、交流しあい、これからの経営に大切なことの気づきと学びをたくさんお持ち帰りください。

甲賀支部長
川崎 博治



今年の基調講演、メインテーマは「経営者の覚悟」。激流の時代、その覚悟に必要なのは先ず学びです。皆さん、共に学びましょう。

東近江支部長
嶋田 裕士



年一度のビッグイベント、滋賀県研究集会。激流の時代を乗り越える学びがここに 있습니다。皆さまの参加をお待ちしています。

北近江支部長
青柳 孝幸



イノベーションに興味ありませんか？この滋賀同友会最大のイベントに参加し、新たな価値を学びに来てくださいます。＼(^o^)/

高島ブロック長
川原林 弘康

第28回滋賀県経営研究集会 参加申込書

FAX 077-561-5334

下記、参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。参加者名簿作製の都合上、11月7日までに申し込みください。なお、7日(火曜日)18時以降のキャンセル、参加費の返金はできませんので、代理の方の参加をお願いします。

会社名			
お名前		所属支部	
希望分科会	第1希望:	第2希望:	
懇親会	参加	不参加	(どちらかに○をお付けください)

◇参加費お支払方法 (会員企業は原則自動引落でお願いいたします)

A 自動引落希望 (会員のみ)

B 請求書を送付

会員企業以外の方は、参加費の請求書をお送りさせていただきますので、必ず下記をご記入ください。(会員企業の方は必要ありません)

会社連絡先	〒	—	ご紹介者	
	TEL:		FAX:	

ご記入いただいた情報は、研究集会の名簿作成、請求書発送などのご連絡のみ使用いたします。

DOYUshiga [同友しが]

発行所 ● 滋賀県中小企業家同友会
発行責任者 / 代表理事 蔭山孝夫
編集責任者 / 宮川卓也 廣瀬元行

2017.September VOL.426 2017年9月発行

〒525-0059 草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階
TEL.077-561-5333 FAX.077-561-5334

E-mail: jimushiga@shiga.doyu.jp URL http://www.shiga.doyu.jp

DOYUshiga



滋賀県中小企業家同友会報誌 [同友しが]
VOL.426 2017年9月発行

第28回

滋賀県経営研究集会

激流を乗り越える イノベーション経営

＜開催意義＞

- 1) 良い会社・良い経営者・良い経営環境をめざす、同友会らしい学びの場
- 2) 会員経営者の経営姿勢の確立と、時代の変化に対応した理念と戦略を固める場
- 3) 全県会員の学びと交流の場

とき 2017年11月15日(水)
13:00~20:30 (受付12:30~)

ところ クサツエストピアホテル
http://www.estopia.jp/
滋賀県草津市西大路町4-32 TEL.077-566-3333
(JR草津駅西口より徒歩5分ほど)



参加費 10,000円 (講演会・分科会・懇親会含む)
※講演会と分科会までの参加は4,000円

定員 200名

プログラム

- 13:00~ ◇開会・セレモニー
- 13:20~ ◇基調講演
『経営者の覚悟 ~負債40億円からの挑戦~』
~あきらめなければ道は拓ける、朝の来ない夜はない~
湯澤 剛氏 株式会社 湯佐和 代表取締役
- 15:10~ ◇第1分科会
『経営指針の成文化で築いた全社一丸の経営』
~社員満足の追求とビジョンが会社を成長させる~
森嶋 勲氏 理化学工業株式会社 代表取締役社長
- ◇第2分科会
『同友会で学び、社員と共に“一流の中小企業”に』
~学生から選ばれる企業、働きやすい職場環境をめざして~
藤河 次宏氏 拓新産業株式会社 代表取締役
- ◇第3分科会
『情熱とは、夢に向かうエネルギーそして熱は、伝わる』
~会社は「社員の成長ステージ」としての舞台~
池原 晃喜氏 情熱ダイニング株式会社 代表取締役
- 19:00~ ◇懇親会
- 20:30 ◇閉会

主催 滋賀県中小企業家同友会

講演内容は中面



湯澤 剛氏

講師 湯澤 剛氏

株式会社 湯佐和 代表取締役 (神奈川同友会会員)

大学卒業後大手飲料メーカーに入社し、精神的にも経済的にも満たされた生活を13年送ってきた湯澤氏。1999年、創業者であった父が突然病で急逝し、元々事業継承する予定ではなかったにもかかわらず36歳でやむをえず社長就任。引き継いだ会社は40億もの莫大な借金を抱え倒産寸前。銀行から「完済までには80年かかる」と言われた難局を乗り越え、もがき苦しんだ先に見つけた自社の真価とは。

人は途方もない絶望に直面した時、そこから這い上がるためにどう行動するのか。借金返済のための経営から、経営理念づくりに取り組み、良い会社づくりをめざして活躍されています。

経営者・リーダーに求められる決断力とは何か。困難を乗り越える経営者の覚悟に学びます。

PROFILE プロフィール

1962年神奈川県鎌倉市生まれ。早稲田大学法学部卒業後、キリンビール株式会社に入社。国内ビール営業を経て、企業派遣にて米国ニューヨークに留学。帰国後医薬品海外事業部にて渉外業務に携わる。1999年、創業者であった父の急逝により株式会社湯佐和を引き継ぐ。

40億円という莫大な負債を抱え倒産寸前の会社を16年かけて再生。経営学修士、認定レジリエンス・トレーニング講師。

会社名：株式会社湯佐和
資本金：1,000万円
売上高：17億円
社員数：70名(パート・アルバイト150名)
事業概要：
飲食店経営(自社居酒屋12店舗、牛井吉野家1店舗、はなの舞1店舗、合計16店舗)・不動産賃貸業
<http://www.yusawa.com/>

第1部 基調講演

経営者の覚悟

あきらめなければ道は拓ける、朝の来ない夜はない 〜負債40億円からの挑戦〜

第2部 分科会 (第2希望までを決めてお申込下さい)

第1分科会 担当：東近江・北近江支部



森嶋 勲氏
理化工業(株)
代表取締役社長
(大阪同友会)
代表理事

「経営指針の成文化で築いた全社一丸の経営」 ～社員満足の追求とビジョンが会社を成長させる～

大学卒業後、商社営業マンを経て現会社に入社。2001年に2代目社長に就任されます。入社当初は『今日の飯を食う事が大切』とガムシャラに仕事に励みます。その背景にはバブル崩壊、社長就任直後のITバブルの崩壊等思いもよらぬ外的要因により会社経営が圧迫されたということがあります。

2004年同友会入会後は経営指針確立成文化セミナーを受講され、数字を上げる為だけに経営、自分自身に理念がなかったと気付きます。今現在では経営指針書を社員を巻き込んで作成。障害者雇用や社員共有に組み込み、2008年には開発組織を、2013年にはタイにて合弁事業を立ち上げるなど、経営指針書に基づく企業づくりに学びます。

プロフィール

会社名：理化工業株式会社
設立：1969年
資本金：1,500万円
年商：8億5,000万円
社員数：72名(正社員56名)
事業内容：金属製品の熱処理・
塗装・表面処理の
受託加工
<http://www.rk-k.jp/>

第2分科会 担当：大津(高島ブロック)支部



藤河 次宏氏
拓新産業(株)
代表取締役
(福岡同友会)
元求人委員長

「同友会で学び、社員と共に“一流の中小企業”に」 ～学生から選ばれる企業、働きやすい職場環境をめざして～

同友会入会後、翌年に求人委員長を任せられ、求人希望者が自社に来ないことをきっかけに社員と共に「一流の中小企業を目指して」を目標に、本気で『魅力ある職場づくり』に取り組み実行されました。経営指針→就業規則→社員教育のPDCAを繰り返し、課題を解決していった経験をもとに「人を生かす経営」の実践を学びます。

働きやすい職場環境づくりは社員が中心となって活動し、現在では、完全週休二日制・有給休暇の完全消化・残業ゼロ・休日出勤ゼロを確立し、わかりやすい就業規則づくりと社内への浸透に工夫する等、働く方々の職場環境整備を先進的に取り組んでいます。学生から選ばれ、「このような会社に入りたい」と誰もが思う企業に成長させるために社長は何をすべきかを深めます。

プロフィール

会社名：拓新産業株式会社
設立：1977年
資本金：4,500万円
社員数：75名
事業内容：建設用機材
事務用備品
電気製品
OA機器のレンタル及び
リース
<http://www.k5.dion.ne.jp/~takushin/>

第3分科会 担当：湖南・甲賀支部



池原 晃喜氏
情熱ダイニング(株)
代表取締役
(兵庫同友会)
人材育成副委員長

「情熱とは、夢に向かうエネルギーそして熱は、伝わる」 ～会社は「社員の成長ステージ」としての舞台～

震災直後の1996年に包丁一本から起業し、現在三ノ宮で8店舗を経営する企業へと成長させました。創業から順調に店舗を増やしていくものの人材の確保と育成が追い付かず、職人気質の業界や若いスタッフとのコミュニケーションの問題、そして自身の奢りから社員全員が退社するなど危機的な状況に陥ることもありました。

その失敗から、経営者としての成長と人材育成に重点を置き、「一人一人の大切にしていることを大切にできる」「それぞれが成長ステージとしての舞台」としての企業づくりに取り組まれています。若者の定着、共に育ち成長する池原氏の実践から学びます。

プロフィール

会社名：情熱ダイニング株式会社
設立：1996年
資本金：3,500万円
社員数：155名(正社員21名)
事業内容：野菜の創作料理店
本山葵の創作料理店
和と韓が融合した
創作料理店などの飲食店
<http://www.ko-z.com/>